

基本理念

第2次計画
あまでつくる 新たな福祉コミュニティ

181015

基本方針・基本目標

1 地域コミュニティ参加への理解 ～今、地域コミュニティが必要なワケ～	施策・事業(案)
1 人権尊重の推進	・人権尊重、男女共同参画に係る広報・啓発 ・人権教育の推進 ・障がいの特性の周知 ・障がい者差別解消法の周知・啓発 ・虐待防止への体制整備 等・あいさつ活動の推進 等
2 地域コミュニティ参加への周知・啓発	・あいさつ活動の推進 ・自治会・町内会への加入促進 ・地域活動や行事への参加促進 等
2 福祉コミュニティの構築 ～地域みんなが主役、みんなでつくる～	施策・事業(案)
1 担い手をつくる・増やす	・ボランティア等の人材育成、活動への支援 ・民生委員・児童委員等への支援等 ・老人クラブ等への支援 ・既存資源の活用による地域拠点づくり 等
2 情報共有を図る	・市の広報紙・ホームページ等の充実 ・福祉サービスに関する相談の充実 等
3 地域での連携・協力体制を構築する	・社会福祉協議会との連携強化 ・民生委員・児童委員等との連携強化 ・NPO団体・民間事業所等の連携推進 ・地域の見守りネットワークの確立 ・地域包括ケアシステムの構築 等
3 福祉コミュニティへの支援～みんなが安心して暮らせる地域へ～	施策・事業(案)
1 生活環境を充実させる	・公共交通機関の充実 ・福祉有償運送等による移動手段の確保 ・既存施設のバリアフリー化の推進 ・安全な道路交通環境の整備推進 等
2 こころの健康を保つ	・こころの健康づくりに対する相談支援の充実 ・民生委員・児童委員等へのこころの健康づくり研修の実施 ・関係機関等の連携・ネットワークの強化 等
3 防災・防犯を意識する	・自主防災組織の育成推進 ・自主防災組織・ボランティアとの連携推進 ・避難行動要支援者制度の充実 ・地域防犯対策の推進 ・子どもの見守り支援 等
4 地域のみんなで助け合う	・福祉・保健等サービスの充実 ・生活困窮者への相談・自立支援 ・子どもの貧困対策の充実(子ども食堂等) ・地域住民、関係課、専門機関との連携 等 ・日常生活自立支援事業の推進 ・成年後見制度の普及促進 等

基本方針・基本目標

1 地域福祉を 理解 し、様々な交流や活動へ参加しよう！	施策・事業(案)
1 啓発活動・福祉教育の推進	●福祉実践教室 ●福祉出前講座 ●学校と地域のパートナーシップづくり
2 地域のつながりづくりの推進	●地域懇談会の開催
2 みんなで支えあい、共生のまちづくりをめざそう！	施策・事業(案)
1 支えあいのまちづくりの推進	●ボランティアセンター事業 ●ボランティア・市民活動の推進
2 情報提供・相談支援体制の充実	●社協だよりの発行 ●ホームページの情報提供 ●SNSの活用 ●ボランティアイベントの共同運営(あまのわ) ●地域包括支援センター事業 ●障害相談支援事業 ●総合相談支援員(コミュニティソーシャルワーカー)の支援体制の確立
3 見守り・支え合いのネットワークづくりの推進	●支え合いネットワーク事業(支え合いネット員の拡充、支え合いネット員のフォローアップ研修、電話ボランティア) ●ふれあい・いきいきサロン推進事業
3 住み慣れた地域で 安心 して暮らせるまちをつくろう！	施策・事業(案)
1 移動手段の確保	●移動援助サービス(あまのかけあしS)
2 こころの健康づくりの推進	●各種相談の実施、心配ごと相談、法律相談 ●地域の支援者への普及啓発
3 防災・防犯の推進	●自主防災会等との連携 ●講演会・養成講座等の開催 ●支援団体との連携、災害備品の確保 ●子どもの見守り支援 ●災害ボランティアセンターの設置
4 福祉サービス・権利擁護の充実	●福祉サービスの支援の充実(車いす専用車貸出事業、車いす貸出事業、寝具洗濯乾燥消毒サービス事業、配食サービス事業) ●介護保険サービスの充実(居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業) ●障害福祉サービスの充実(就労継続支援B型事業、生活介護事業) ●貸付事業(生活福祉資金貸付事業、愛知県くらし資金貸付事業、市社協つなぎ資金貸付事業) ●子育て支援 ●日常生活自立支援事業 ●成年後見制度における市民後見人の養成
4 さらに地域福祉推進のため、市社協の体制を強化します！	施策・事業(案)
1 法人運営の強化	●運営基盤の強化(会員募集と独自財源の確保、支出の抑制) ●人材育成(職員体制の強化、利用者の利益保護) ●拠点の見直し